

# 「高低差」地形ウォーク第6回

## 六甲山の玄関口 六甲

2023年3月16日

<参加メンバー> 8人(男性6人、女性2人)

<天候> ☀

### <コースタイム>

阪急六甲駅 9:50~10:30 灘丸山公園~11:10 摩耶ケーブル駅  
~11:25 河内国魂神社~11:50 王子公園(昼食)12:20~阪急の  
アーチ高架橋~13:00 敏馬神社~13:30 西求女塚古墳~14:00  
沢の鶴資料館~15:18 神戸酒心館(福寿)~15:55 処女塚古墳  
~16:10 阪神石屋川駅 6H20' 歩行距離約12Km

### <山行の概要>

六甲山から流れ出た六甲川と摩耶山から流れてきた杉谷川は合流して都賀川となり、それらの川が運んできた土砂により扇状地が形成されている。このエリアの六甲山南麓の尾根で弥生時代の銅鐸・銅戈などが多数発見され、さらに海岸線へ目を向ければいくつかの古墳が存在することから古墳時代にはヤマト政権と関係が深い首長がいたことがうかがえる。今回も地形図や等高度線図を確認しつつ、高台の公園から海に向かって古層を辿り神社を訪ね、往時の人々や海岸線と船から望む古墳の姿を想像しながら歩き、最後はまたもや灘の生一本♨となりました。(Gi)



阪急六甲駅を出発



杉谷川沿いを北へ進む



灘丸山公園下に到着



公園への階段 海を見下ろす



灘丸山公園 近くの園児たちが



満開の〇〇桜の樹の下で



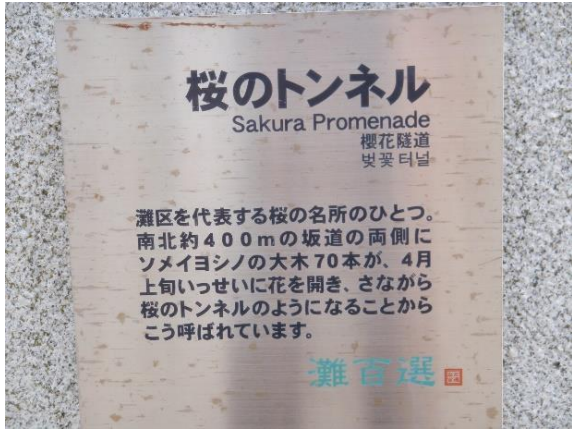
海へ一直線の坂を下る



摩耶ケーブル前のスリバチ坂



摩耶ケーブル駅



桜のトンネル。間もなく花の時期



河内国魂神社。神戸に河内とは？



河内国魂神社の本殿



王子公園で昼食



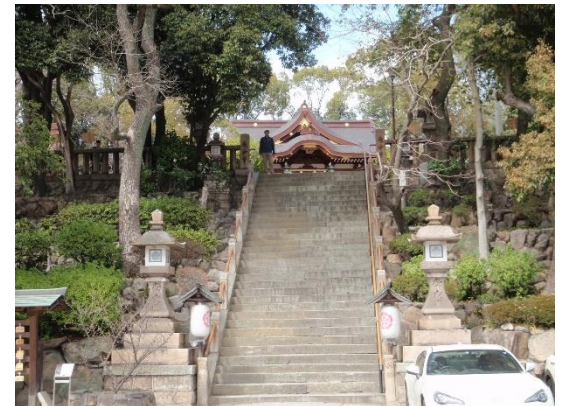
阪急のアーチ高架橋。土木遺産に認定されている。三次元の曲面が美しく絶妙の造形。



アーチ高架橋は三ヶ所ある。



敏馬(みぬめ)神社。鳥居の手前は43号線



かつて岬の先端だったことを実感できる階段



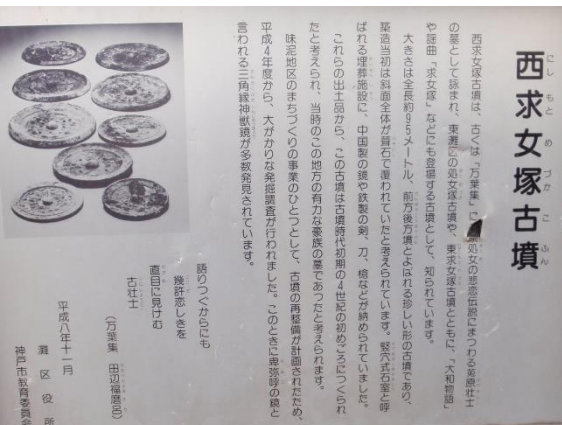
敏馬神社本殿、主祭神は素戔鳴尊



万葉集には敏馬の浦を詠んだ歌が多数ある



古代の敏馬の浦、白砂青松の浜。難波の港を出た船が最初に寄港する港だった。



全長95mの前方後方墳。悲恋伝説が伝わる。



復元された古墳の上で



ちょっと一休み



古墳傍らの石仏たち、享保の刻印もある



酒樽作りの店、木の香が漂う



沢の鶴資料館、昔の酒蔵。風格がある。



歴史ある看板



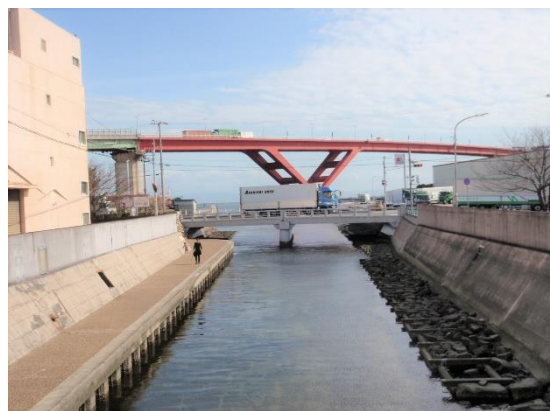
資料館内部、酒樽と見学者



樽廻船。かつて灘から江戸へ酒を運んだ。



試飲。純米生原酒と古酒梅酒。まったり濃厚



都賀川を渡って



次は福寿へ



構えに昔の雰囲気漂う



三種類試飲させていただいた。美味！



休憩。飲み足らんなあ！？



国の史跡 処女(おとめ)塚古墳



全長 70mの前方後方墳の前方部



いよいよ開花か